

地区名	大湫地区	番号	1
タイトル	「神田公民館～大湫(旧道)の道路」の補修と舗装について		
ご意見の内容			
<p>この道路は、道幅がとても狭く、材木等の運搬の大型車両の走行・豪雨による道路路肩が崩れ、生活道路として使用しづらくなっているため、補修と舗装整備をお願いしたい。</p>			
市長の回答	担当課	土木課	
<p>お尋ねの道路は県道大湫恵那線で、管理は岐阜県になります。事前質問があった時点で現地を市職員が確認し、岐阜県へ修繕の依頼をしました。修繕については、岐阜県多治見土木事務所へ直接ご連絡いただくか、市役所でも受け付けて岐阜県に報告させていただきますので見つけて頂いた際にはご連絡をお願いします。</p>			

地区名	大湫地区	番号	2
タイトル	新病院への交通アクセスについて		
ご意見の内容			
<p>大湫町においても高齢化が進み医療を必要とする方々が増えています。今回、2市による新病院が建設されますが病院への交通アクセスがどのように進んでいますか。</p> <p>診療予約時間は医師が決める為、予約時間に合わせて受診できるような交通アクセスが必要となるのではないのでしょうか。</p> <p>コミュニティバス・デマンド交通利用者の新病院へのアクセスはどのように対応するのでしょうか。</p> <p>新病院では産婦人科が開設され安心して分娩できると思いますが、新生児時の緊急時に対応できる医師・スタッフが必要ではないのでしょうか。2市だけでなく他県も踏まえた医療体制をとる必要があると思います。</p>			
市長の回答	担当課	健康づくり課	
<p>新病院のアクセスについては、まずは運営を担うJA岐阜厚生連に検討いただきたいですので、交通手段を確保するよう要望していきます。ただし、JA岐阜厚生連にお願いだけでなく、市としてコミュニティバスやデマンド交通等で対応できるか検討します。</p> <p>新病院建設基本計画において、産婦人科は「重点を置く診療分野・機能」に位置付けており、医局への強い働きかけなどにより医師確保の目途が立ち、開設が見込める状況であると認識しております。周産期医療の緊急時に備えた対応については、東濃地域周産期医療センター（県立多治見病院）との連携が考えられますが、指定管理者制度により新病院の運営を担うJA岐阜厚生連により対応が検討されます。</p>			

地区名	大湫地区	番号	3
タイトル	中山道(寺坂から権現山一里塚まで)の道路と側溝の整備について		
ご意見の内容			
<p>平成5～6年頃の中山道整備事業以来、30年以上経過しており毎年、町の年3回の奉仕作業で整備しても、間伐材を使った側溝はつぶれて土砂の掻き出しは不能。道といえば今までに何度も碎石を入れても雨の度に流出してしまう。宿場町並みの整備もよいが、歩いて通る人にとっては歩きにくいだらうと思います。</p> <p>何卒、整備をよろしくお願い申し上げます。</p>			
市長の回答	担当課	スポーツ文化課	
<p>寺坂から権現山一里塚までの中山道は、平成13～17年度にかけて整備を行ったところです。そこから約20年が経過し、所々に路面の洗掘や溝の埋没などが発生していることは承知しており、令和5・6年度に緊急性が高い箇所の応急修繕を行う予定です。</p> <p>その後、本格的な修繕や再整備を実施したいと考えておりますが、この区間は現在、国の文化財（史跡）に指定されていることから、整備にあたっては遺跡の保護や景観に配慮した工法を用い、国（文化庁）の許可を得ることも必要となります。</p> <p>そのため、令和6年度に有識者や文化庁から指導を受けるなどして、中山道の整備基本計画を策定し、この計画に基づいて修繕や再整備を行うことを予定しています。</p>			

地区名	大湫地区	番号	4
タイトル	瑞浪市議会議員(魅力ある瑞浪市議会)について		
ご意見の内容			
<p>今年統一地方選挙の年であり、瑞浪市においても市議会議員、県議会議員、市長選挙と続く予定であった。私は輪番によって、市議会議員選挙の立会人となっていたが、無投票となり次の県議会議員選挙に横滑りとなったがここでも無投票となった。立会人の役割を果たしたのは、市長選挙であった。この市長選挙では、思ってもみなかった光景がそこにあった。どうしてそこまでして投票に来るのか、それにはもっとも身近な政治が大湫町にあるからだと思った。</p> <p>昨今、「地方議員のなり手が足りない」というニュースを聞くことがある。今回の市議会議員選挙で「定数割れ」こそしなかったものの、無投票当選という現実を改めて身近に感じた。市議会議員になることに魅力が無いのか、そうしたら魅力の無い町になってしまうことに危惧している。</p> <p>8月の区長会で市議会からの報告があり、9月29日に議会報告会で「これからの瑞浪市議会の在り方～議員定数について～」のテーマで意見交換会あるとのことであったが、地域懇談会「市長と語る会」という身近な場所で語ってみたい。また語っていただきたい。そしてこの現状を地域の方々に理解していただきたい。</p>			
市長の回答	担当課	議会事務局	
<p>地域懇談会の場で、瑞浪市議会の在り方、議員定数についてを語ってみたいとのご意見ありがとうございます。市長と市議会議員は皆様から選挙で選ばれますので、それぞれが市民の代表といえます。市議会は、我々行政機関が行う行政サービスをチェックする機関であり、市民の皆さまのためにより良い瑞浪市となるよう、それぞれが対等な立場で市政にあたっています。</p> <p>いただきましたご意見のとおり無投票であったことは、市民の政治離れや市の魅力の低下の現れとも言えます。若者をはじめ、多くの皆さんに市政や議会活動に興味を持っていただき、魅力ある議会とすることが市の活性化にもつながりますので、本日この場でその現状や課題をお話しして、対応策などのご意見をいただいてもよいかと考えます。</p> <p>しかしながら、市議会は独立した機関です。瑞浪市議会では、議員定数や魅力ある議会についての課題を我がこととして捉え、9月29日に議会報告会が開催されると聞いております。市民の皆さまから出されるご意見を参考に、瑞浪市議会に相応しい議員定数を決定されるとともに、魅力ある議会への取り組みが検討されていくことになると思います。</p>			

地区名	大湫地区	番号	5
タイトル	山間地域の害獣対策について		
ご意見の内容			
<p>近年、イノシシ等の害獣による被害により、道路脇の至る所に穴が開いており、路肩も崩れています。</p> <p>さらに最近では、外来種による民家の田畑などへの被害も及んでおり、各自において対策を施していますが効果が無くやめざるを得なくなっております。このままでは生活が成り立たなくなってしまう、地元を離れていかざるを得なくなる状況になっております。</p> <p>害獣駆除対策をお願いします。</p>			
市長の回答	担当課	農林課 環境課	
<p>瑞浪市では、鳥獣による被害を防止するため、瑞浪市鳥獣被害対策実施隊によりイノシシやニホンジカの捕獲を行っております。市内各所に罠を設置しており、令和4年度にはイノシシを540頭（県事業含む）、ニホンジカを24頭を捕獲しております。皆様が安心して暮らせるよう、今後もイノシシやニホンジカなどの捕獲を継続して実施し、鳥獣による被害対策を推進してまいります。</p> <p>また、イノシシによる田畑への被害対策としまして、電気牧柵の購入費の補助制度やワイヤーメッシュ柵の支給を行っておりますので、ご活用ください。</p> <p>アライグマ、ヌートリアについては、特定外来生物の防除対象としております。これら特定外来生物による被害でお困りの場合は、環境課にて申請をいただければ箱罠の貸出を行いますので、申請者様にて捕獲することができます。捕獲後は殺処分となります。</p>			

地区名	大湫地区	番号	6
タイトル	総合化事業計画認定支援ほかについて		
ご意見の内容			
<p>中津川市の農業者が農林水産省の総合化事業計画に認定されたという新聞記事を見た。瑞浪市もこの事業へ参画できるよう農業者の支援をして欲しい。 また、過疎になるのは働く場所がないからである。自分の子どもを近くで遊ばせながら農業できる環境を整えて欲しい。</p>			
市長の回答	担当課	農林課	
<p>農業者が作った新鮮な野菜を販売する場を確保するため、平成24年に農産物等直売所「きなあた瑞浪」を設立しました。現在、200名程度の生産者が出荷しています。人によっては何十万、何百万売り上げる方もいます。ぜひご活用ください。 また、新聞記事にあります6次産業化や地産地消の取組みは、農業者の経営安定化、雇用の拡大に繋がるものです。瑞浪市でもこういった取組みを積極的に支援していますので、希望される方は農林課までご相談ください。</p>			